

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年12月19日更新

事務事業名		粗大ごみ収集運搬助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり			所属部	総務部	課長名	財津 公正
	施策	8	廃棄物の抑制とリサイクルの推進			所属課	環境衛生課	担当者名	野口 政浩
	基本事業	22	廃棄物の適正処理			所属班	環境衛生班	(内線)	1142
予算科目	会計一般	款4	項2	目1	事業連番10198	法令根拠	合志市粗大ごみ収集運搬助成金交付要綱		成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	各地区において、地域の高齢者一人暮らし等で粗大ごみを搬出できない世帯の粗大ごみを収集運搬する場合に燃料費等を補助する目的で、平成6年度から開始した。 区長が区民の家庭用粗大ごみを収集運搬する場合に費用の一部を助成する。 助成金の額 : 運搬回数3回以下の場合25,000円、4回以上の場合、1回増すごとに10,000円加算一人暮らし高齢者は増加している。トラック等の車両や人間の手配が容易ではない。
【業務の流れ】	補助金交付申請、審査、交付決定通知、支払い事務
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金(補助金)
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	特になし

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	補助金交付申請受付、審査、交付決定通知、支払い事務を行った	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成25年度に同じ様に、申請の相談があった時点に対応する。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア:申請件数	(単位)件 予算の主な増減の理由 平成25年度と同様に、当初予算には計上なし。
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 一般廃棄物		②対象指標(対象の大きさを表す指標) ア:粗大ごみ処理量 (単位)t
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 自分で処理ができない粗大ごみを区が収集することにより適正に処理する		③成果指標(意図の達成度を表す指標) ア:収集した量 (単位)t
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠 平成25年度の、粗大ごみ収集の相談及び申請がないので、成果指標の「収集した量」と目標値については「0t」と設定した。		総トータルコスト 全体計画 ~年度 0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	23年度 実績(決算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	27年度 予定	28年度 見込	29年度 見込
①活動指標	ア	件	0	1	0	0	0	0	0	0
②対象指標	ア	t	98	68	104	104	104	104	104	104
③成果指標	ア	t	0	0.61	0	0	0	0	0	0
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円		25					
		(A)事業費計	千円	0	25	0	0	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	3	6	2	3	2	2	2
	延べ業務時間	時間	25	59	16	34	16	16	16	
	(B)人件費計	千円	100	240	65	135	65	65	65	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	100	265	65	135	65	65	65	

事務事業名	粗大ごみ収集運搬助成事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	--------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 平成25年度は実績なし	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 この事業について、区長会で周知することで目標達成の見込みはある。希望する区があれば補正対応する。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 粗大ごみの収集運搬する車両等の確保の問題があり、実施する区が増えない。この事業について、区長会で周知することで向上の余地がある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 類似事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金の交付のみである。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金の交付に関する事務のみで削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 すべての地区を対象としているが、粗大ごみを収集運搬する車両等の確保の問題があり、実施する地区としない地区があり、粗大ごみの処理に関する費用に差が生じる。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 補助金の交付に関する事務のみであり適正だと考える。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成25年度は実績なし。今後要望があった場合は速やかに対応する。地域からの要望を拾い上げるため、制度の周知徹底が必要。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						